

福島第一 1号機原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果 < 1/4 >

参考値

( データ集約 : 10/27 )

採取場所	1号機原子炉建屋上部 ( 機器ハッチ開口部 4 階付近 )		1号機原子炉建屋上部 ( 原子炉建屋大物搬入口 )		試料採取日時		炉規則告示濃度限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) ( 別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度 )
	試料濃度 ( Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	試料濃度 ( Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )			
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	試料採取日時		1E-03
Cs-134 (約2年)	1.6E-04	0.08	3.7E-05	0.02	試料採取日時		2E-03
Cs-137 (約30年)	2.0E-04	0.07	4.6E-05	0.02	試料採取日時		3E-03

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

. E- とは、 . × 1 0<sup>-</sup> と同じ意味である。

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を 1 と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約7E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約5E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

福島第一 1号機原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果 < 2/4 >

参考値

(データ集約：10/27)

採取場所	1号機原子炉建屋上部 (カバー排気系フィルター入口)		1号機原子炉建屋上部 (カバー排気系フィルター出口)				炉規則告示濃度限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年10月25日 7時40分～8時40分	平成23年10月25日 11時47分～12時47分	試料採取日時刻			
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	9.2E-05	0.05	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	1.2E-04	0.04	ND	-			3E-03

・ E- とは、 $\times 10^{-}$  と同じ意味である。  
 その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

I-131が約8E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約7E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約8E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。

福島第一 1号機原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果 < 3/4 >

参考値

( データ集約 : 10/27 )

採取場所	1号機原子炉建屋上部 (カバー北西コーナー)		1号機原子炉建屋上部 (カバー北東コーナー)		1号機原子炉建屋上部 (カバー南西コーナー)		炉規則告示濃度限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年10月25日 5時38分～6時38分		平成23年10月25日 4時36分～5時36分		平成23年10月25日 6時39分～7時39分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	5.5E-05	0.03	5.5E-05	0.03	6.5E-05	0.03	2E-03
Cs-137 (約30年)	7.3E-05	0.02	7.5E-05	0.03	8.5E-05	0.03	3E-03

・ E - とは、  $\times 10^{-}$  と同じ意味である。  
 その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

I-131が約8E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。

福島第一 1号機原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果 < 4/4 >

参考値

(データ集約：10/27)

採取場所	1号機原子炉建屋上部 (原子炉建屋オペフロ面開口部)		1号機原子炉建屋上部 (使用済み燃料プール天井部)				炉規則告示濃度限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
	試料採取日時刻	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	
平成23年10月25日 10時44分～11時44分							
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	6.7E-05	0.03	8.8E-05	0.04			2E-03
Cs-137 (約30年)	8.6E-05	0.03	1.2E-04	0.04			3E-03

・ E- とは、 $\times 10^{-}$  と同じ意味である。  
 その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

I-131が約8E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。